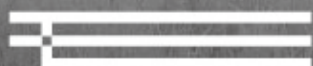


Morohashi  
Museum  
of  
Modern Art

諸橋近代美術館 年報  
2023



## ごあいさつ

新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い行動制限がなくなった本年は、当美術館の入館者数は昨年を大幅に上回り、本来の活気ある美術館に戻った年でもありました。

展示においては、例年通り2つの展覧会を開催しました。前期の「ダリとハルスマン」展は、2020年の緊急事態宣言によって期間を短縮した展覧会をリバイバルし、新たな作品も加えて拡充開催しました。同展には米・ニューヨークのフィリップ・ハルスマン・アーカイブより、ハルスマンの娘に当たるアイリーン氏と孫にあたるオリバー氏を招き、ハルスマンとダリの共作の秘話をご講演いただきました。後期は、美術館の生命線でもある作品の保存と修復を紹介する展覧会「MUSEUM WORKS」を開催しました。普段目にすることのない作品修復の過程や技術を紹介することにより、美術館の役割を再認識して頂く好機となりました。

また、今年当美術館初となるクラウドファンディングを実施しました。当初はダリの初期絵画作品2点の修復費用の確保を目標としておりましたが、お陰様で目標額の倍以上の寄附を頂戴しました。お寄せ頂きました寄付全額は作品保全に関わる事業に充当させていただきます。寄付して頂きました皆様からは、沢山の心温まる応援メッセージを頂戴しました。今後は皆様と共に作品を守り、“感動”を未来に継承して参ります。

2024年は開館25周年を迎えます。当館の理念である「美術を通して潤いのある生活を提案し社会貢献をする」を基に、新たな価値創造を生み出す美術館を目指し、職員一同努めて参ります。

2024年2月

公益財団法人 諸橋近代美術館  
理事長 諸橋 英二

## 目 次

沿革	1
展覧会事業	2、7
・展示の様子	3、8
・出品リスト	4、9
教育普及／生涯学習 事業	11
イベント等	14
作品保存・修復／作品貸出事業	16
調査・研究事業	17
広告マーケティング	18
・アンケート	23
・広報印刷物	24
ショップ&カフェ 事業	25
寄付事業	26
施設・運営概要	27
美術館案内	28

## 沿革

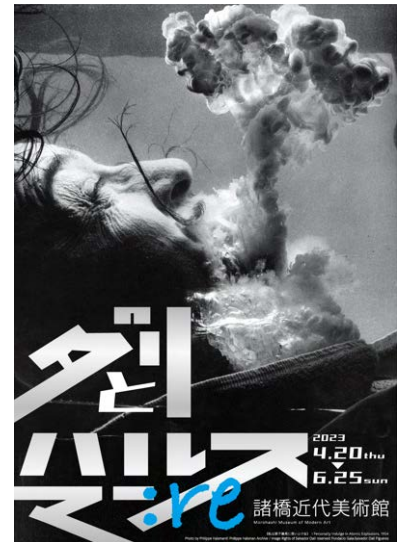
1997年6月5日	美術館建物工事着工
1998年11月6日	(仮称)財団法人諸橋近代美術館設立構想を福島県教育委員会へ提出
1998年12月8日	美術館建物完成
1999年4月12日	財団法人諸橋近代美術館設立発起人会開催
1999年4月14日	福島県教育委員会へ公益法人設立許可申請書提出
1999年4月26日	福島県教育委員会より財団法人諸橋近代美術館設立許可
1999年4月28日	財団法人設立登記申請、同日登記 諸橋廷蔵理事長就任
1999年6月3日	美術館開館
1999年	登録博物館（国定）認定
2001年	第19回福島県建築文化賞 優秀賞受賞
2004年4月1日	諸橋輝子理事長就任
2012年3月26日	福島県知事より公益財団法人諸橋近代美術館移行認定
2012年4月1日	公益財団法人諸橋近代美術館設立登記
2016年6月2日	諸橋英二代表理事就任
2017年8月17日	入館者100万人達成

### 2023年入館者実績

	総入館者数			有料入館者数	無料入館者数
	計画	実績	達成率		
前期展	19,375	15,472	79.9%	12,850	2,622
後期展	31,625	38,107	120.5%	32,052	6,055
<b>合計</b>	<b>51,000</b>	<b>53,579</b>	<b>105.1%</b>	<b>44,902</b>	<b>8,677</b>

# 「ダリとハルスマン」展

- 会 期 2023年4月20日(木)～6月25日(日) (67日間) ※会期中無休
- 会 場 諸橋近代美術館 第1～4展示室
- 開館時間 午前9時30分～午後5時00分  
(最終入館は閉館の30分前まで)
- 観 覧 料 一般1,300円、大学生・高校生・専門学生500円、中学生以下無料  
※ 団体(20名以上)1,000円 ※教育施設対象の減免制度あり。 ※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳所有者と付添者1名は無料。
- 主 催 公益財団法人 諸橋近代美術館
- 後 援 福島県、福島県教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM (順不同、敬称略)



チラシ

## 総評

本展は2020年の緊急事態宣言において会期短縮を余儀なくされた「ダリとハルスマン」展をリバイバル展示したものであり、2020年の展示をきっかけとして写真家フィリップ・ハルスマンがダリとともに制作した写真作品60点が当美術館に収蔵されたことを記念して、コロナ禍で十分な鑑賞機会を提供できなかった「ダリとハルスマン」展をリバイバルする形で開催した。

本展でフォーカスしているフィリップ・ハルスマン(1906-1979)は、1930年代から写真家として活動し、時代を彩る人物のポートレートを数多く撮影してきたことで知られる。アメリカの大衆雑誌『ライフ』では101回にわたって表紙を撮影し、生前には「世界の偉大な写真家10選」にも名を連ねている。今日我々に定着している「大きく見開いた目に尖った口ひげ」というダリの典型的なイメージもまた、ハルスマンのポートレートによる偉大な功績のひとつだ。輝かしい経歴を持つハルスマンであるが、彼が国内で紹介される機会は少なく、彼の撮影した写真の認知率とは裏腹に、彼の名前はあまり知られていない。国内で唯一、まとまったハルスマンのコレクションを有する美術館として、フィリップ・ハルスマンという優れた写真家がいたことを伝えていくことも本展覧会の大きなテーマとなった。

また、ハルスマンはダリと37年間の友好のなかで、単なる写真家と被写体にはとどまらない、ユーモア溢れる写真作品を数多く共同制作しており、写真表現の新たな可能性を切り拓いてきた。本展では、ハルスマンとダリの友好関係や芸術的思想にも焦点をあて、ダリの絵画表現との比較展示や、彼ら二人の創作活動に通じる、現代のアーティストユニット、NAMによる写真作品を展示することで、ダリとハルスマンの今日でも全く色褪せることのない想像力と創造力に溢れた革新的な写真表現を紹介した。

本展の準備や開催は、新型コロナウイルス感染症の影響が緩やかに弱まり、2023年5月には2種から5種に切り替わるなど、徐々にコロナ禍からの脱却とアフターコロナへの期待が高まるなかで行われ、前年度まで来館者に感染症対策の一環として実施していた検温、手指消毒、マスク着用のご協力と黙鑑賞のお願いを撤廃した。

また、行動制限が大幅に緩和される中で、久しぶりの美術館体験を少しでも記録に残していただけるよう、展示室の一部を著作権者からの特別の許諾をいただいて撮影と作品画像のSNS投稿を可能とした。SNSでも展示室内で撮影した作品を投稿する方が多く見受けられ、展覧会への満足度へとつながったものと思う。その他、高校生までを対象にした缶バッジグッズの実施やInstagramと連動した#タグキャンペーンを並行して開催するなど、展覧会への興味・関心を高める工夫を講じた。

最後に、リバイバル開催となる本展では2020年のコロナ禍により実現できなかった、フィリップ・ハルスマンの御息女はじめ、フィリップ・ハルスマン・アーカイブをお招きし、展示室内でのトークイベントを実現させることができた。本展が2020年度展覧会のリバイバル展示として、その当時コロナ禍により来館できなかった方々へ改めて鑑賞の機会を用意し、広くハルスマンとダリの活動を知ってもらおう契機になっただけでなく、アメリカで活動するフィリップ・ハルスマン・アーカイブと日本をつなぐ橋渡しの活動としても重要な役割を担えたことは、当館にとって大変に意義深いことと感じている。本展をきっかけとして、今後いっそうフィリップ・ハルスマンという一人の写真家が日本で注目され、ダリとハルスマンの革新的な活動の数々が再評価されることを期待して、総評の結びとする。



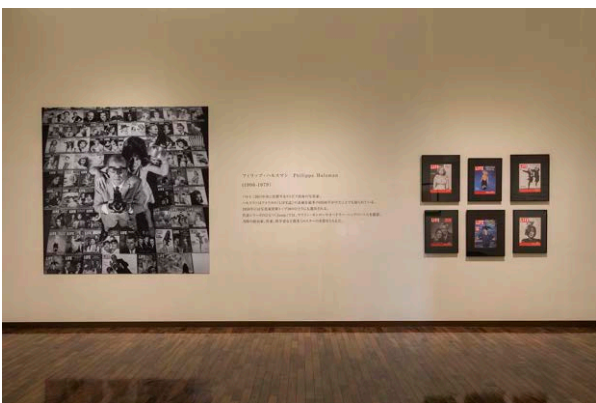
## 展示の様子



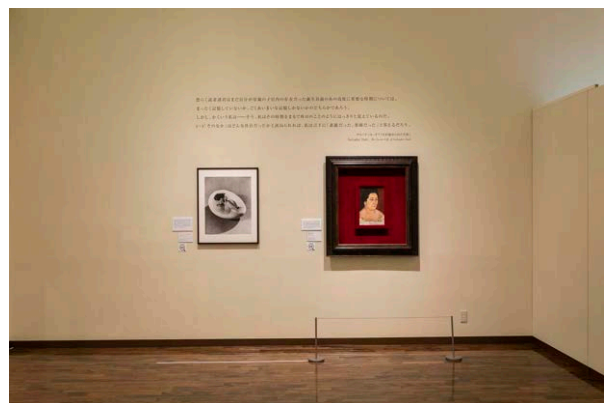
フォトスポット



展示室入口



展示室1



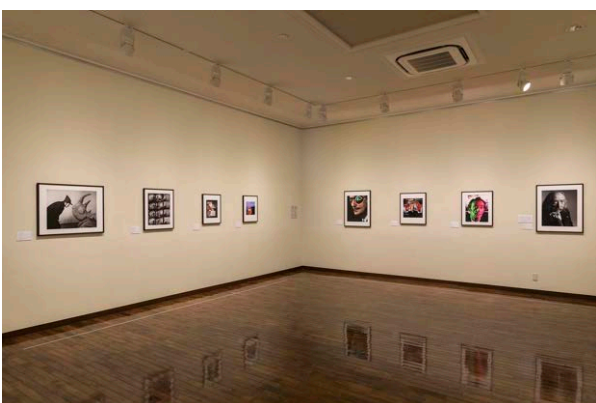
展示室1



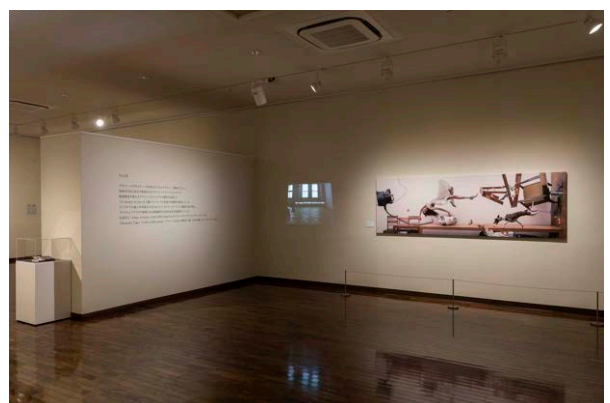
展示室2



展示室3



展示室4



展示室4

## 音声ガイド

- 配信期間 : 2023年4月20日(木)～6月25日(日)
- 収録点数 : 22点 ※コレクション展、ジュニアガイドを含む場合
- ナレーター : たまこ (株式会社トゥーエイト「声の達人」)
- 配信アプリ : ポケット学芸員 (早稲田システム開発株式会社)



## 出品リスト

(Re:ダリとハルスマン)

作家	作品名	制作年	技法、材質	所蔵
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリ	1954	ジクレー・プリント/紙	公益財団法人 諸橋近代美術館
サルバドール・ダリ	アナ・マリア・ダリの肖像	1926	鉛筆/紙	
サルバドール・ダリ	ガラとロブスターの肖像	c.1933	油彩/合板パネル	
サルバドール・ダリ	象徴的機能をもつシュルレアリスムのオブジェ	1932 -1975	皮、木、石、ガラス、写真、レース他	
サルバドール・ダリ	パンとクルミ	1925	油彩/板	
サルバドール・ダリ	抽出しのある女たち	1937	インク/紙	
サルバドール・ダリ	日没大気の寓話	1940	油彩/カンヴァス	
サルバドール・ダリ	無題 (風景)	1947	油彩/カンヴァス	
サルバドール・ダリ	オーダス	1964	グアッシュ、インク、コラーージュ/紙	
イヴォンヌ・ハルスマン	インタビュー	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリのポートレート	1941-1942	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	虫眼鏡のポートレート	1944	ジクレー・プリント/紙	
サルバドール・ダリ	画家の母の肖像	1920	油彩/カンヴァス	
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリ、胎内の記憶	1941	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリ、セント・レジス・ホテル、ニューヨーク コンタクト・シート	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ベッドで絵を描くサルバドール・ダリ、 セント・レジス・ホテル、ニューヨーク	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	投影機とベッドで絵を描くサルバドール・ダリ、 セント・レジス・ホテル、ニューヨーク	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ガラの額にメデューサの頭を描くサルバドール・ダリ、 セント・レジス・ホテル、ニューヨーク	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリによるバレエ「迷宮」の衣装デザイン	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	桌上的頭 (別バージョン)	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	梯子の上のセレナーデ	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	なぜなら芸術を愛しているから	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	自然は私に最高の道具を与えてくれた	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	もちろん、私のひげゼンマイさ	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	美の模範	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	モナ・リザ フィリップ・ハルスマン	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	私は原子爆発に思いふける 制作過程	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	私は原子爆発に思いふける	□□□□	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ポップコーン・ヌード (別バージョン) ヘレン、ジェーン、 アイリーンと	□□□□	ジクレー・プリント/紙	

作家	作品名	制作年	技法、材質	所蔵
フィリップ・ハルスマン	ポップコーン・ヌード	1949	ジクレー・プリント/紙	公益財団法人 諸橋近代美術館
フィリップ・ハルスマン	ダリ・アトミクス	1948	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ダリ・アトミクス 6点構成のコンタクトプリント	1948	ジクレー・プリント/紙	
サルバドール・ダリ	ピキニの3つのスフィンクス	1947	油彩/カンヴァス	
サルバドール・ダリ	反陽子の聖母被昇天	1956	油彩/カンヴァス	
サルバドール・ダリ	幻視	1953-1954	水彩、インク/紙、板	
イヴォンヌ・ハルスマン	ダリ“爆発”制作過程	1953	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ダリ“爆発”	1953	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サイクロプス	1953	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	シュルレアリスムとは、私自身だ 制作過程	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	シュルレアリスムとは、私自身だ	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	マリリン・マオ	1967	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ピカソ/ダリ	1952	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	光の彫刻 制作過程	1950	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	光の彫刻	1950	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ダリと銃	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリ	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ダリとタンポポ、ネガ（『ダリの口ひげ』アウトテイク）	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ダリと赤子（『ダリの口ひげ』アウトテイク）	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	人目に触れないようにするためだ	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	直立する二人の番兵のように、私の口ひげは 真の私への入り口を守っている	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	私は“モビール”だ/フィリップ・ハルスマン セルフポートレート	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	私は“モビール”だ 制作過程	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリ 制作過程	1954	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン、 イヴォンヌ・ハルスマン	官能的な死 コンタクトシート	1951	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	官能的な死	1951	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン、 サルバドール・ダリ	ヒョウの頭蓋骨（サルバドール・ダリとの共作）	1951	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ポルト・リガト・ヘリコプタ	1964	ジクレー・プリント/紙	
イヴォンヌ・ハルスマン	ポルト・リガト・ヘリコプター 制作過程	1964	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	『ボーイズ・ライフ』のためのサルバドール・ダリのポートレート	1964	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	芸術家ファッションコンテストのためのサルバドール・ダリの 衣装デザイン（ロキシー・シアターの屋上）	1953	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリとオセロット、ドル札、コイン	1965	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ファンタスティック・ボヤージュ	1965	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ディエゴ・ベラスケスによる《ラス・メニーナス》の後	1965	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ダリ、1956年、CBSモーニングショー	1956	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	ダリ、1956年、CBSモーニングショー コンタクトシート	1956	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	マグロ漁	1970	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サンタクロースに扮したダリ、ニューヨーク	1965	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	サルバドール・ダリ、ポルト・リガト	1964	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	真夏の夜の悪夢	1949	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	片目の盗賊	1966	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	交わる照明	1967	ジクレー・プリント/紙	
フィリップ・ハルスマン	最後のポートレート	1978	ジクレー・プリント/紙	



作家	作品名	制作年	技法、材質	所蔵
ナム	Fall Room	2007	インクジェット・プリント/カンヴァス	
ナム	Visual for "In Voluptate Mors"	2016	インクジェット・プリント/紙	
ナム	Visual for "Dali Atomicus"	2016	インクジェット・プリント/紙	
ナム	Visual for "Head on Table"	2016	インクジェット・プリント/紙	

(コレクション展)

作家	作品名	制作年	技法、材質	所蔵
サルバドール・ダリ	ユニコーン (一角獣)	1977 - 1984	ブロンズ	公益財団法人 諸橋近代美術館
サルバドール・ダリ	かたつむりと天使	1977 - 1984	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	麒麟のヴィーナス	1973 - 1988	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	リリスとサモトラケのニケの二重像	1966	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	不思議の国のアリス	1977 - 1984	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	白鳥=象	1967	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	テレシコーレに捧ぐ	1979 - 1984	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	ミシュランの奴隷	1966	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	炎の女	1980	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	記憶の持続	1980 - 1984	ブロンズ/大理石	
サルバドール・ダリ	時間のプロフィール	1977 - 1984	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	宇宙象	1980	ブロンズ/樹脂	
サルバドール・ダリ	ニュートンに捧ぐ	1969	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	腕のないニュートン	1968	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	バラの頭の女性	□□□	ブロンズ/樹脂	
サルバドール・ダリ	レダ・アームチェア (BD バルセロナデザインによるリプロダクト)	□□□	真鍮鑄物	
サルバドール・ダリ	宇宙的ヴィーナス	□□□□□□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	天使のヴィジョン	□□□□□□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	蝶と炎	□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	スプーン付椅子	□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	聖ゲオルギウスと竜	□□□□□□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	時間の気高さ	□□□□□□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	ナポレオンのデスマスク	□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	引き出しの予感	□□□	ブロンズ/時計	
サルバドール・ダリ	ペアトリーチェ	□□□	ブロンズ/菱マンガン鉱	
サルバドール・ダリ	ブラッチェリに捧ぐ	□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	人の形をしたキャビネット	□□□	ブロンズ	
サルバドール・ダリ	テトゥアンの大会戦	□□□	油彩/カンヴァス	

## 展覧会事業

### 「ミュージアム・ワークス ～みんなの知らない美術館～」

- 会 期 2023年7月15日(土)～11月12日(日) (121日間) ※会期中無休
- 会 場 諸橋近代美術館 第1～4展示室
- 開館時間 午前9時30分～午後5時00分  
(最終入館は閉館の30分前まで)
- 観 覧 料 一般1,300円、大学生・高校生・専門学生500円、中学生以下無料  
※団体(20名以上)1,000円 ※教育施設対象の減免制度あり。※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳所有者と付添者1名は無料。
- 主 催 公益財団法人 諸橋近代美術館
- 後 援 福島県、福島県教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM (順不同、敬称略)

#### 総 評

本展では、美術館の主要な役割「作品収集」「展示」「調査研究」「教育普及」「保存」の5つのうち、美術作品を後世へと守り継ぐための重要な役割を担う「保存」にスポットライトをあて、実例を通して美術館の裏側を紹介した。第1章「構造と材質」では、外部の専門家の協力のもとに実施した当館所蔵作品の科学的な調査についての内容や成果をパネルにまとめ作品と並べて展示した。また、作品に使用されている絵具の原材料の展示も行い、作品を構成する材質について視覚的にわかりやすい工夫した。第2章「展示と修復」では、作品修復の一例として当館所蔵のアルフレッド・シスレー(1839-1899)作《積み藁》(1895)の修復事例のパネル紹介や、油彩画と水彩画の展示におけるスポットライトの照度の違いを比較して展示するなど、作品へのダメージを少なくする展示の工夫と作品のオリジナルを尊重する修復の過程を紹介した。第3章「保存の歴史」では、古来の保存方法である曝涼(虫干し)にならない、長期に渡り展示機会がなかったサルバドール・ダリの版画作品を一堂に展示した。他にも、当館における害虫侵入対策や作品点検の取り組みをまとめたリーフレットの配布、免震装置のハンズオン展示や彫刻作品を仮想空間上で動かすことができるAR展示などの体験コーナーを用意し、専門的な内容を来館者により身近に感じてもらえるような展示を行なった。

5月8日から新型コロナウイルス感染症による規制が撤廃されたため、講演会やワークショップイベントを対面形式で実施することができ、特に紅葉シーズンの来館者が増加し新型コロナウイルス感染症拡大以前の賑わいを取り戻したかのような展覧会となった。また、同年9月1日より実施したダリの初期作品2点を修復するクラウドファンディングとリンクする展示内容であったことから、併せて県内外のメディアに取り上げられるなどの相乗効果が得られた。普段は表舞台に出ることが少ない美術館の保全に関わる業務について、その一端を示すことができたかと推測する。

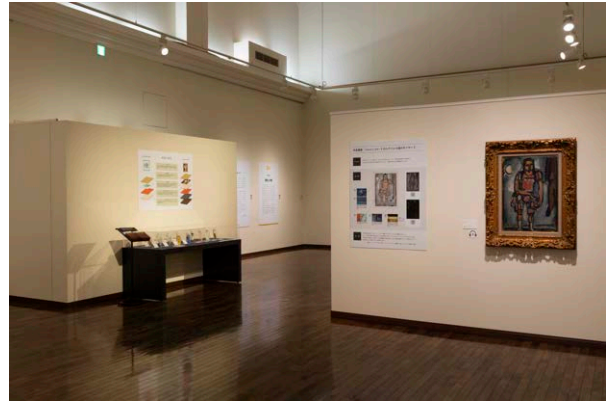
チラシ



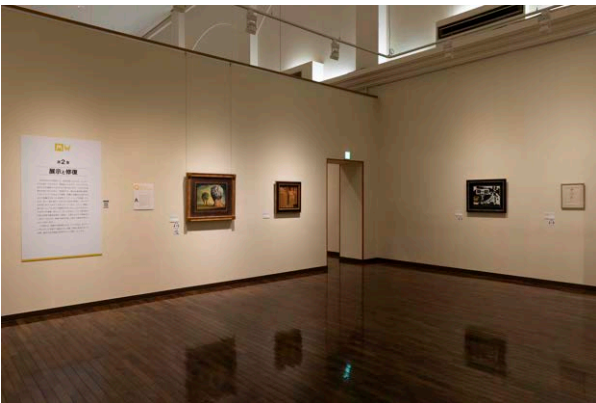
## 展示の様子



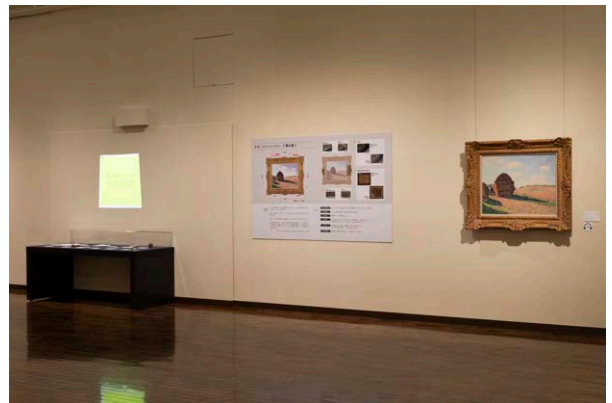
展示室入口



展示室1



展示室1



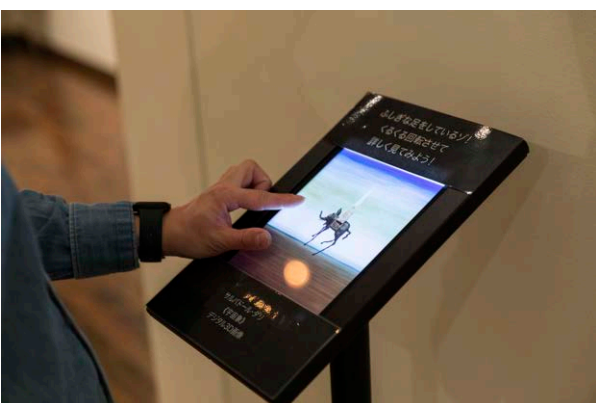
展示室2



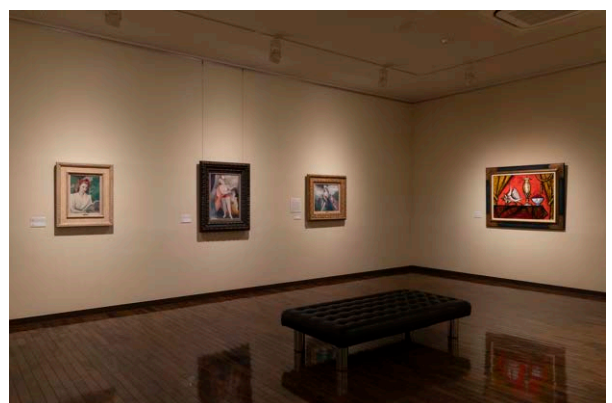
展示室2



展示室3



展示室3



展示室4

## 音声ガイド

- 配信期間 : 2023年7月15日(土)～11月12日(日)  
 収録点数 : 18点  
 ナレーター : たまこ (株式会社トゥーエイト「声の達人」)  
 配信アプリ : ポケット学芸員 (早稲田システム開発株式会社)



## 出品リスト

### (第1章 構造と材質)

作家	作品名	制作年	技法、材質	サイズ (縦×横×奥行き) ※cm	所蔵
サルバドール・ダリ	日没大気の寓話	1940	油彩/カンヴァス	25.4 × 18.0	公益財団法人 諸橋近代美術館
サルバドール・ダリ	ガラとロブスターの肖像	c.1933	油彩/合板パネル	20.0 × 22.5	
サルバドール・ダリ	幻視	1953 -1954	水彩、インク/紙、板	101.6 × 76.2	
サルバドール・ダリ	ダリ個展記念カタログ、1936年、 ジュリアン・レヴィ画廊	1936	印刷された紙、紙	25.2 × 20.0	
サルバドール・ダリ	白鳥=象	1967	ブロンズ	13.0 × 20.0 × 14.0	
ポール・セザンヌ	林間の空地	1867	油彩/カンヴァス	64.8 × 54.3	
ジョルジュ・ルオー	ロシアバレエ団のダンサー	1929	油彩/紙	74.3 × 51.3	
サルバドール・ダリ	ジャック・ウォーナー夫人の肖像	c.1944	油彩/カンヴァス	111.1 × 96.4	

### (第2章 展示と修復)

作家	作品名	制作年	技法、材質	サイズ (縦×横×奥行き) ※cm	所蔵
サルバドール・ダリ	ピキニの3つのスフィンクス	1947	油彩/カンヴァス	40.6 × 51.4	公益財団法人 諸橋近代美術館
サルバドール・ダリ	オリンピアのゼウス像	c.1954	油彩/カンヴァス	38.0 × 40.6	
サルバドール・ダリ/ ヴァランティーン・ユゴフ/ ガラ・エリュアル/ アンドレ・ブルトン	甘美な死骸	1934	インク、鉛筆/紙	26.7 × 19.5	
サルバドール・ダリ	オーダス	c.1971	グアッシュ、インク、 コラーージュ/紙	35.5 × 47.6	
サルバドール・ダリ	聖三位一体と三司教	1960	グアッシュ/紙	96.0 × 124.5	
アルフレッド・シスレー	積み藁	1895	油彩/カンヴァス	60.5 × 73.2	
サルバドール・ダリ	回顧的女性胸像	1977	ブロンズ、ミクストメディア	72.0 × 64.0 × 27.0	
サルバドール・ダリ	無題 (風景)	1947	油彩/カンヴァス	58.4 × 68.6	

### (第3章 保存の歴史)

作家	作品名	制作年	技法、材質	サイズ (縦×横×奥行き) ※cm	所蔵
サルバドール・ダリ	版画「シュルレアリスムの24の テーマ」 (全24点)	1977 -1978	カラーリトグラフ/紙	64.0 × 48.0 (16点) 48.0 × 64.0 (8点)	公益財団法人 諸橋近代美術館
サルバドール・ダリ	版画「カサノヴァ」 (全14点)	1967	エングレービング/紙	37.0 × 28.0	
サルバドール・ダリ	版画「黄色い恋」 (全10点)	1974	ドライポイント、 エングレービング/紙	38.0 × 29.0	
サルバドール・ダリ	版画「ガルガンチュアとパンタグリユ エル」 (全25点)	1973	カラーリトグラフ/和紙	76.0 × 56.0	
エドゥアール・ヴエイヤール	座る裸婦	1903	油彩/カンヴァス	81.0 × 64.5	



作家	作品名	制作年	技法、材質	サイズ (縦×横×奥行き) ※cm	所蔵
ルイ・ヴァルタ	肘掛け椅子に座る若い女	制作年不詳	油彩/カンヴァス	130.2 × 88.9	公益財団法人 諸橋近代美術館
マクシミリアン・リュス	洗濯する女	制作年不詳	油彩/カンヴァス	130.0 × 81.0	
キース・ヴァン・ドンゲン	ボアを纏った女	c.1925	油彩/カンヴァス	64.1 × 49.2	
カミーユ・ピサロ	ポントワーズ丘陵、牛飼いの少女	1882	グアッシュ/紙	46.0 × 38.1	
モーリス・ド・ヴラマンク	曳舟、ルーアンにて	1912	油彩/カンヴァス	54.5 × 65.5	
モーリス・ド・ヴラマンク	調理台	1932	油彩/カンヴァス	81.4 × 117.0	
藤田 嗣治 (レオナルド・フジタ)	シーソー	1919	グアッシュ、金箔/紙	34.3 × 41.9	
藤田 嗣治 (レオナルド・フジタ)	メキシコの家族	1933	水彩、グアッシュ、インク、 チャコール/紙、板	95.9 × 61.0	
マリー・ローランサン	読書	制作年不詳	油彩/カンヴァス	46.0 × 34.0	
マリー・ローランサン	ダンサー	1928	油彩/カンヴァス	65.1 × 45.7	
マリー・ローランサン	コンポジション (構成)	1948	油彩/カンヴァス	45.7 × 55.2	
ベルナルド・ピュッフェ	貝、ダチョウの卵とさくらんぼ	1988	油彩/カンヴァス	73.0 × 100.0	

### (コレクション展)

作家	作品名	制作年	技法、材質	サイズ (縦×横×奥行き) ※cm	所蔵
サルバドール・ダリ	ユニコーン (一角獣)	1977 - 1984	ブロンズ	186.0 × 168.0 × 114.0	公益財団法人 諸橋近代美術館
サルバドール・ダリ	かたつむりと天使	1977 - 1984	ブロンズ	147.0 × 185.0 × 105.0	
サルバドール・ダリ	キリンのヴィーナス	1973 - 1988	ブロンズ	234.0 × 34.0 × 103.0	
サルバドール・ダリ	リリスとサモトラケのニケの二重像	1966	ブロンズ	75.0 × 87.0 × 53.0	
サルバドール・ダリ	不思議の国のアリス	1977 - 1984	ブロンズ	215.0 × 119.0 × 60.0	
サルバドール・ダリ	ヴァイオリン	1966	ブロンズ	50.0 × 21.0 × 9.0	
サルバドール・ダリ	テレシコーレに捧ぐ	1979 - 1984	ブロンズ	182.0 × 104.0 × 70.0	
サルバドール・ダリ	ミシュランの奴隷	1966	ブロンズ	30.0 × 15.0 × 15.0	
サルバドール・ダリ	炎の女	1980	ブロンズ	176.0 × 47.0 × 72.0	
サルバドール・ダリ	記憶の持続	1980 - 1984	ブロンズ/大理石	195.0 × 100.0 × 40.0	
サルバドール・ダリ	時間のプロフィール	1977 - 1984	ブロンズ	154.0 × 101.0 × 92.0	
サルバドール・ダリ	宇宙象	1980	ブロンズ/樹脂	275.0 × 145.0 × 60.0	
サルバドール・ダリ	ニュートンに捧ぐ	1969	ブロンズ	132.0 × 70.0 × 44.0	
サルバドール・ダリ	腕のないニュートン	1968	ブロンズ	28.0 × 8.5 × 9.0	
サルバドール・ダリ	バラの頭の女性	1981	ブロンズ/樹脂	214.0 × 168.0 × 91.0	
サルバドール・ダリ	レダ・アームチェア (BD バルセロナ デザインによるリプロダクト)	2010	真鍮鑄物	92.0 × 47.0 × 60.0	
サルバドール・ダリ	宇宙的ヴィーナス	1977 - 1984	ブロンズ	122.0 × 63.0 × 70.0	
サルバドール・ダリ	天使のヴィジョン	1977 - 1984	ブロンズ	139.0 × 100.0 × 99.0	
サルバドール・ダリ	蝶と炎	1965	ブロンズ	62.0 × 22.0 × 20.0	
サルバドール・ダリ	スプーン付椅子	1970	ブロンズ	111.0 × 46.0 × 37.0	
サルバドール・ダリ	聖ゲオルギウスと竜	1977 - 1984	ブロンズ	148.0 × 150.0 × 83.0	
サルバドール・ダリ	時間の気高さ	1975 - 1984	ブロンズ	154.0 × 93.0 × 70.0	
サルバドール・ダリ	ナポレオンのデスマスク	1970	ブロンズ	22.0 × 28.0 × 19.0	
サルバドール・ダリ	ベアトリーチェ	1966	ブロンズ/菱マンガン鉱	39.0 × 26.0 × 21.0	
サルバドール・ダリ	ブラッチェリに捧ぐ	1982	ブロンズ	247.0 × 137.0 × 66.0	
サルバドール・ダリ	人の形をしたキャビネット	1982	ブロンズ	96.0 × 180.0 × 60.0	
サルバドール・ダリ	テトゥアンの大会戦	1962	油彩/カンヴァス	304.0 × 396.0	
サルバドール・ダリ	引き出しの予感	1973	ブロンズ/時計	21.0 × 39.0 × 29.0	



## 教育普及・生涯学習 事業

### 「ダリとハルスマン」トークイベント



展覧会にあわせてアメリカ・NYからフィリップ・ハルスマン・アーカイブを招聘しトークイベントを開催しました。「ダリとハルスマンはどんな関係だったのか?」「撮影はどんな風に行われたのか?」etc..、生前のダリとハルスマンを知るゲストを迎え、2人の関係と制作の過程を深掘りしました。

日 時 2023年5月13日(土)14:00～15:00  
ゲ ス ト アイリーン・ハルスマン(フィリップ・ハルスマンの長女) ローゼンバーク・オリバー・ハルスマン(フィリップ・ハルスマンの孫)  
参加者数 20名  
対 象 来館者  
参 加 費 観覧料

### #ダリアトミクスに挑戦 Instagram 投稿キャンペーン



展覧会にあわせてダリとハルスマンの創作の過程を体験し、それを撮ってInstagramへ投稿するキャンペーンを開催。テーマは「ジャンプ」。ハッシュタグ「#ダリアトミクスに挑戦」で投稿してもらいました。投稿された方の中から審査の上1名様に優秀賞としてオリジナルコーチジャケットをプレゼントし、その他にも優れた作品に敢闘賞としてオリジナルグッズをプレゼントしました。

日 時 2023年4月20日(木)～6月25日(日)  
対象SNS Instagram  
対 象 期間中に諸橋近代美術館公式アカウント(@morohashi\_museum)をフォローして「#ダリアトミクスに挑戦」をつけて投稿した写真  
募集方法 Instagram  
参 加 費 無料  
参加者数 53件  
賞 優秀賞1/敢闘賞24件

### 缶バッジガチャクイズ 「ヒゲガチャ」



ガチャを回して出てきた缶バッジには、展示中の写真作品に写るダリの髭の一部がプリントされています。それをヒントにどの作品かを探し当てるイベントです。正解した方には当館オリジナルポストカード等をプレゼントしました。

日 時 2023年4月20日(木)～6月25日(日)  
会 場 展示室  
対 象 高校生以下  
参 加 費 無料  
募集方法 随時

### モロビ大学第11回 ～ 修復士の「見る」技術 ～



展覧会に関連して、諸橋近代美術館の所蔵作品をはじめ全国各地の名品たちの修復を手がける森 直義氏を講師に迎え、知られざる作品修復の世界をご紹介します。修復士ならではの視点から「みる」作品の魅力に迫りました。

日 時 2023年10月29日(日) 14:00～15:00  
講 師 森 直義 (森絵画保存修復工房代表)  
定 員 40名  
対 象 来館者  
会 場 諸橋近代美術館 別館アートテラス  
参 加 費 無料  
募集方法 Peatix

## ワークショップ

太陽の光で色が変わる!?  
紫外線感光ビーズで  
オリジナルストラップを  
作ろう!



展覧会に関連して、太陽の光で色が変わるビーズを使ったワークショップを開催しました。美術作品にとって、太陽光に含まれる紫外線は作品の色味を変えてしまう天敵です。ですので、美術館では作品に紫外線を当てないための様々な取り組みを行っています。そんな紫外線の色を変えてしまう性質を利用して、透明なビーズが太陽光で鮮やかな色に変わる紫外線感光ビーズを使ったワークショップを実施しました。

日 付 2023年11月3日(金)  
時 間 午前の部/10:00~12:00 午後の部/13:00~15:00  
講 師 和田 由美 (Y\_Clover)  
対 象 午前の部/中学生以下の子供とその保護者  
午後の部/指定なし  
参 加 費 無料  
定 員 先着100名  
募集方法 随時  
参加者数 103名

## 缶バッジガチャクイズ 「額縁のフチ」



ガチャを回して出てきた缶バッジには、展示中の作品の額縁の一部がプリントされています。それをヒントにどの作品かを探し当てるイベントです。正解した方には当館オリジナルポストカード等をプレゼントしました。

日 時 2023年7月15日(土)~11月12日(日)  
会 場 展示室  
対 象 高校生以下  
参 加 費 無料  
募集方法 随時

## モロビのオンライン鑑賞対話



モロビの  
オンライン  
鑑賞対話

所蔵作品を活用しオンラインで対話型鑑賞を実施しました。

日 付 ①2023/5/20(土) ②2023/6/24(土) ③2023/8/26(月)  
④2023/9/18(月) ⑤2023/10/14(土) ⑥2023/12/27(水)  
時 間 1時間15分  
講 師 佐藤芳哉 (当館学芸員)  
定 員 各6名  
会 場 Zoomを使ったオンラインイベント  
参 加 費 無料  
募集方法 Peatix  
参加者数 延べ36名

## はじめての モロビのオンライン鑑賞対話



はじめての方限定!!  
作品の気づきをシェアしよう!

はじめての  
モロビの  
オンライン  
鑑賞対話

当館の対話型鑑賞プログラムに初めて参加される方限定で、所蔵作品を活用しオンラインで対話型鑑賞を実施しました。

日 付 ①2023/5/20(土) ②2023/6/24(土) ③2023/8/19(日)  
④2023/10/21(日)  
時 間 1時間15分  
講 師 佐藤芳哉 (当館学芸員)  
定 員 各6名  
会 場 Zoomを使ったオンラインイベント  
対 象 初めて当館の対話型鑑賞プログラムに参加される方  
参 加 費 無料  
募集方法 Peatix  
参加者数 延べ24名



## モロビのオンライン対話型鑑賞 プラクティス

リピーター限定！！  
一緒に作品鑑賞のヌマへ潜りましょう！

モロビの  
オンライン  
鑑賞対話  
プラクティス

過去に当館の対話型鑑賞に参加されたことがある方限定で、鑑賞力アップを目的に、所蔵作品を活用しオンラインで対話型鑑賞を実施しました。

日 付 ①2023/5/27(土) ②2023/6/17(土) ③2023/8/27(日)  
④2023/9/17(日) ⑤2023/10/28(土)  
時 間 1時間  
講 師 佐藤芳哉(当館学芸員)  
定 員 各6名  
会 場 Zoomを使ったオンラインイベント  
対 象 過去に当館の対話型鑑賞プログラムに参加経験のある方  
参 加 費 無料  
募集方法 Peatix  
参加者数 延べ30名



## Zoomを使ったオンライン鑑賞教室

学校団体を対象に、Zoomを活用したリモートでの鑑賞講座を実施しました。

会 場 Zoomを使ったオンライン授業  
講 師 佐藤芳哉(当館学芸員)  
参 加 費 無料  
募集方法 随時WEBページにて受付



団体名	日付
福島県立須賀川創英館高等学校3年生	2023年1月13日(金)
横浜国立大学国際教育センター 日本語科目	2023年1月20日(金)
和洋女子大学家政学部服飾造形学科	2023年5月17日(水)
国際アート&ビジネス大学校	2023年5月26日(金)
早稲田大学文化構想学部	2023年6月30日(金)
早稲田大学「生活環境美学」	2023年7月14日(金)
(非公表) 公立高等学校3年生 「科目：英語」(神奈川県)	2023年10月27日(金)



## 鑑賞事前アートレクチャー

県内学校団体及び教育団体を対象に鑑賞事前レクチャーを実施しました。

講 師 佐藤芳哉(当館学芸員)  
参 加 費 無料  
募集方法 随時WEBページにて受付

団体名	日付	会場
湯ラックス熱海 (福島県郡山市)	2023年 8月4日(金)	湯ラックス熱海 (福島県郡山市)
福島市立西根中学校	2023年 8月4日(金)	福島市立西根中学校
北塩原村立裏磐梯中学校	2023年 9月21日(木)	諸橋近代美術館 別館アートテラス



### ホテルアウトリーチ 裏磐梯高原ホテルアートレクチャー



近隣の裏磐梯高原ホテルにて、宿泊者を対象とした展覧会事前鑑賞レクチャーを実施しました。

日 付 2023年6月3日(土)、10月7日(土)  
 時 間 17:00～17:30  
 講 師 佐藤芳哉(当館学芸員)  
 会 場 裏磐梯高原ホテル  
 対 象 ホテル宿泊者  
 参 加 費 無料  
 募集方法 ホテル館内告知  
 参加者数 6/3(23名)、10/7(10名)

### ホテルアウトリーチ 裏磐梯レイクリゾート「教えて裏磐梯」



近隣の裏磐梯レイクリゾートにて、宿泊者を対象とした展覧会事前鑑賞レクチャーを実施しました。

日 付 2023年6月17日(土)、10月21日(土)  
 時 間 17:00～17:30  
 講 師 佐藤芳哉(当館学芸員)  
 会 場 裏磐梯高原ホテル  
 対 象 ホテル宿泊者  
 参 加 費 無料  
 募集方法 ホテル館内告知  
 参加者数 6/17(8名)、10/21(14名)

## イベント等

### はんどめいど town



県内への告知イベントとして出展し、缶バッジ作りやスライドによる鑑賞レクチャーを実施しました。

日 付 2023年4月23日(日)  
 時 間 10:00～15:00  
 会 場 福島トヨタクラウンアリーナ(福島県福島市)  
 参 加 費 無料

### おきにいりマルシェ

## おきにいり マルシェ inモロビ



はんどメイドna-turi(ナチュリ)主催。自分だけのお気に入りを見つけて楽しむミニマルシェを開催。諸橋近代美術館の屋外広場に、ハンドメイド販売やワークショップ、ケータリングカーがやってきました。

日 付 2023年5月28日(日)、10月8日(日)  
 時 間 10:00～17:00  
 会 場 諸橋近代美術館庭園  
 参 加 費 各ワークショップは有料

## 令和5年度ばんえつ発見の旅サポート 連携事業イベント



ばんえつ発見の旅サポート連携事業として、県内外の観光施設がそれぞれPR及び誘客活動を行った。

日付 2023年6月10日(土)、11日(日)  
時間 9:00~17:00  
会場 ショッピングモールフェスタ

参加施設 新潟市水族館マリニピア日本海、福島県立博物館、あぶくま洞、いわき市石炭化石館ほるる、コミュタン福島、はじまりの美術館、天鏡閣、いなわしろカワセミ水族館、ふくしま海洋科学館、鶴ヶ城、東日本高速道路株式会社

参加費 無料  
参加者数 2日間合計3,976人

## ポルシェ特別展示会



展示会「ミュージアム・ワークス」開幕と同時に開催。庭園に人気車種を展示し、庭園での時間や秋の裏磐梯の自然を楽しむきっかけ作りの一環としてコラボした。

日付 2023年7月15日(土)~17日(月)  
時間 10:00~16:30  
会場 諸橋近代美術館庭園  
参加費 無料

## 「おもてなし福島通訳ガイドの会」研修会



「おもてなし福島通訳ガイドの会」との共催で、会津エリアを中心に活動している通訳案内士の方や県内在住のALTを対象に、諸橋近代美術館をインバウンド観光客に知ってもらうための通訳ガイド勉強会を開催し、美術館や展示会の見どころを紹介しました。

日付 2023年7月22日(日)  
時間 10:00~12:45  
講師 佐藤芳哉(当館学芸員)、石澤夏帆(当館学芸員)  
会場 諸橋近代美術館 別館アートテラス  
参加費 無料  
参加者数 20名

## キッチンカー出店



美術館前に県内の人気キッチンカーをお呼びしました。

時間 10:00~16:00頃  
会場 諸橋近代美術館 庭園

出店	日付
バブルワッフル「ELISE」	2023年5月4日(木)、5日(金)、7月17日(月)、11月3日(金)
ジャマイカ料理「NINE MILE」	2023年8月5日(土)、19日(土)
クロワッフル「プチ ボヌール」	2023年8月26日(土)



## 作品保存・修復事業

	作者名	作品名	作業内容	委託先
絵画作品修復	サルバドール・ダリ	庭の少女たち	調査、撮影 剥離止め 洗浄 支持体変形矯正 充填・補彩 ヒンジ取り付け 額装	森絵画 保存修復工房 (神奈川県)
	サルバドール・ダリ	リャネの野菜畑	調査、撮影 剥離止め 洗浄 支持体変形矯正 充填・補彩 ヒンジ取り付け 額装	
	サルバドール・ダリ	キャバレーの情景	調査、撮影 部分的剥離止め 表裏面洗浄 充填・補彩 額装	
	サルバドール・ダリ	画家の母の肖像	調査、撮影 剥離止め 表裏面洗浄 補彩 額装	
額装関係 (額縁の作成)	サルバドール・ダリ	庭の少女たち	新規額縁制作(両面スタンド式)両面低 反射アクリル、スタンド式展示具設置	株式会社 トップアート鎌倉 (神奈川県)
	サルバドール・ダリ	リャネの野菜畑	新規額縁制作(両面スタンド式)両面低 反射アクリル、スタンド式展示具設置	
	サルバドール・ダリ	キャバレーの情景	新規額縁制作(外縁)低反射アクリル、 裏板(レキサン)設置	
	サルバドール・ダリ	画家の母の肖像	新規額縁制作低反射アクリル、裏板(レ キサン)設置	
額装関係 (マット装・ 額縁調整)	サルバドール・ダリ	カサノヴァ	額縁改良(フレーム調整)、新規ブックマ ット制作(ラグボード)、裏板(サンプ ライ)交換	株式会社 トップアート鎌倉 (神奈川県)
	サルバドール・ダリ	シュルレアリスム 24のテーマ	低反射アクリルに交換、既存ブックマッ トの調整、裏板(サンプライ)交換	
	サルバドール・ダリ	蝶と葡萄の風景	額装改良(泥足加工、入れ子交換、アク リル押さえ追加)、裏板(レキサン) 設置	

## 作品貸出事業

展示会場・展覧会等名称・会期	作者名	作品名/資料名
北海道立近代美術館 トリック×イリュージョン! 2023.4.22-2023.6.11	サルバドール・ダリ	ダンス(ロックンロール): セブン・ライプリー・アーツより アン・ウッドワード夫人の肖像 ガラスの建築物
茨城県近代美術館 土とともに 美術にみる〈農〉の世界 —ミレー、ゴッホ、浅井忠から現代のアーティストまで— 2023.7.8-2023.9.3	フィンセント・ファン・ゴッホ	座る農婦

## 調査・研究事業

---

佐藤 芳哉	展覧会の企画・構成	「ダリとハルスマン」展
-------	-----------	-------------

---

石澤 夏帆	展覧会の企画・構成	「ミュージアム・ワークス ～みんなの知らない美術館～」
-------	-----------	-----------------------------

---

齋藤まりこ	その他	主催：文化庁 2023年12月20日(水)～21日(木) (2日間) 研修会「令和5年度 文化をつなぐミュージアム研修」
-------	-----	--

---

# 広告マーケティング

## メディア掲載記録

(ダリとハルスマン展)

1	11月11日	Web	アートアジェンダ	アートアジェンダ
2	11月18日	雑誌	生活の友社	美術の窓
3	11月30日	Web	ふくしまニュースリリース編集	ふくしまニュースリリース
4	12月1日	Web	インターネットミュージアム事務局	インターネットミュージアム
5	2月1日	雑誌	JTBパブリッシング	るるぶ福島
6	2月3日	PR紙	リビング新聞	リビング郡山
7	2月3日	PR紙	リビング新聞	リビング福島
8	2月14日	Web	東京ウォーカー	ウォーカープラス
9	3月1日	雑誌	昭文社	まっふる
10	3月1日	新聞	毎日新聞	毎日新聞
11	3月10日	雑誌	リクルート	東北じゃらん東北
12	3月16日	雑誌	世界文化社グループ	Begin5月号
13	3月20日	Web	ハースト婦人画報社	エル・デコ デジタル
14	4月1日	PR紙	総合南東北病院	総合南東北病院 広報誌
15	4月1日	Web	美術手帖	美術手帖web版
16	4月2日	新聞	福島民報社	民報観光特集
17	4月7日	Web	読売新聞	読売新聞web版
18	4月7日	Web	トラベルスポット編集部	トラベルスポット
19	4月7日	Web	産業経済新聞社	サンスポ
20	4月7日	Web	エキサイト	ウーマンエキサイト
21	4月10日	雑誌	(株) 財界21	財界ふくしま
22	4月14日	Web	東北博報堂	東北6県研究所 ロッケン
23	4月15日	Web	ファッションプレス	ファッションプレス
24	4月16日	Web	河北新報社	かほピョンくらぶ
25	4月16日	新聞	河北新報社	河北新報
26	4月18日	雑誌	NHK出版	ラジオ講座テキスト毎日スペイン語
27	4月18日	Web	福島民報	福島民報web版
28	4月19日	新聞	福島民報	福島民報
29	4月19日	テレビ	福島中央テレビ	情報コーナー
30	4月20日	Web	福島民報	福島民報web版
31	4月20日	Web	福島民友新聞社	福島民友web版
32	4月20日	雑誌	生活の友社	美術の窓

33	4月20日	雑誌	NEXCO東日本	ハイウェイウォーカー
34	4月20日	テレビ	福島テレビ	ニュース
35	4月20日	Web	フジテレビ系28局	FNNプライムオンライン
36	4月20日	テレビ	NHK福島	ニュース
37	4月20日	テレビ	テレビユー福島	ニュース
38	4月20日	テレビ	テレビユー福島	番組「福の空」
39	4月20日	Web	テレビユー福島	TUFオンライン
40	4月20日	Web	TBS	TBSニュースdig
41	4月20日	Web	OBIKAKE編集部	OBIKAKE
42	4月21日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
43	4月21日	新聞	福島民報	福島民報
44	4月22日	Web	BIGLOBE	BIGLOBEニュース
45	4月25日	テレビ	KHB東日本放送	番組「突撃ナマイキTV」
46	4月25日	PR紙	drop	drop
47	4月25日	雑誌	エス・シー・シー	CJモンモ
48	4月25日	Web	エス・シー・シー	CJモンモweb版
49	4月25日	PR紙	ケイシーシー (株)	こおりやま情報
50	4月25日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
51	4月29日	テレビ	福島中央テレビ	ニュース
52	4月29日	Web	ライブドア	ライブドアニュース
53	4月30日	PR紙	ブログ	アートテラー・とに～の 【ここにしかない美術室】
54	5月1日	PR紙	総合南東北病院	総合南東北病院 広報誌
55	5月1日	雑誌	小学館	和楽6・7月号
56	5月1日	雑誌	今野印刷株式会社	仙台っこ
57	5月1日	PR紙	月刊タウン誌	街の灯 こおりやま
58	4月28日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
59	5月10日	新聞	河北新報社	河北新報
60	5月10日	Web	河北新報社	河北新報
61	5月12日	雑誌	THE BOOKS Publishing	CLUEL6月号
62	5月15日	雑誌	生活の友社	アートコレクターズ
63	5月26日	PR紙	WORLDマガジン	Style郡山
64	5月27日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
65	6月1日	業界新聞	美術年鑑社	新美術新聞
66	6月1日	PR紙	総合南東北病院	総合南東北病院 広報誌

(ミュージアム・ワークス みんなの知らない美術館)

1	6月7日	Web	アートアジェンダ	アートアジェンダ
2	6月11日	Web	ふくしまニュースリリース編集	ふくしまニュースリリース
3	6月11日	Web	丹青社	インターネットミュージアム
4	6月25日	PR紙	福島県文化振興財団	ふくしま文化情報7・8月号
5	6月27日	新聞	毎日新聞	毎日新聞
6	6月28日	雑誌	日経トレンディ	日経大人のOFF
7	6月29日	Web	BIGLOBE	BIGLOBEニュース
8	6月30日	Web	読売新聞	読売新聞web版
9	6月30日	Web	東京ウォーカー	ウォーカープラス
10	6月30日	雑誌	リクルート	関東じゃらん
11	7月1日	PR紙	総合南東北病院	総合南東北病院 広報誌
12	7月1日	PR紙	福島日仏協会	福島日仏協会会報誌
13	7月1日	PR紙	月刊タウン誌	街の灯 こおりやま
14	7月1日	PR紙	JTB	JTB旅物語
15	7月8日	PR紙	エスシーシー	CJ Monmo web
16	7月10日	Web	イベントNAVI	イベントNAVI東北
17	7月12日	新聞	福島民報	福島民報
18	7月14日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
19	7月15日	テレビ	福島テレビ	サタふく
20	7月16日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
21	7月16日	Web	福島民報	福島民報web版
22	7月16日	Web	YAHOO	YAHOOニュース
23	7月20日	Web	出版社・株式会社エムディエヌコーポレーション	MdN
24	7月20日	Web	Excite	Exciteニュース
25	7月20日	雑誌	生活の友社	美術の窓
26	7月20日	PR紙	福島民友新聞社	Me&You
27	7月25日	PR紙	株式会社コンクリート新聞社	首都圏生コンだより 153号
28	7月25日	新聞	朝日新聞	朝日新聞 (夕刊)
29	7月25日	雑誌	エスシーシー	CJモンモ8月号
30	7月26日	PR紙	ケイシーシー (株)	こおりやま情報
31	7月28日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
32	7月28日	Web	福島民友新聞社	福島民友web版
33	8月1日	Web	マガジンハウス	casabrutus.com
34	8月1日	PR紙	総合南東北病院	総合南東北病院 広報誌
35	8月5日	PR紙	日仏協会	日仏協会 会報誌

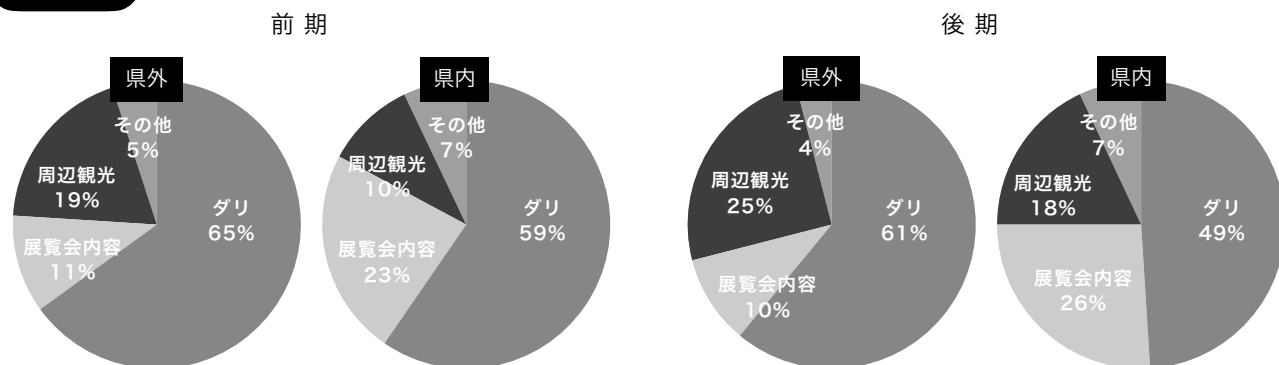


36	8月8日	テレビ	khb東日本放送	アルヨ
37	8月10日	新聞	福島民報	福島民報
38	8月10日	Web	福島民報	福島民報web版
39	8月10日	Web	YAHOO	YAHOOニュース
40	8月16日	テレビ	TUFテレビユー福島	ふくしまショー
41	8月20日	雑誌	生活の友社	美術の窓
42	8月20日	雑誌	美術の杜出版	BM 美術の杜
43	8月25日	PR紙	JR東日本	大人の休日倶楽部
44	8月25日	雑誌	生活の友社	アートコレクターズ9月号
45	8月29日	Web	株式会社エイガドットコム	映画.com
46	8月30日	新聞	河北新報社	河北新報
47	8月30日	Web	河北新報社	河北新報ONLINE
48	8月31日	Web	福島民報	福島民報web版
49	8月31日	Web	株式会社全国新聞ネット	47NEWS
50	9月5日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
51	9月1日	新聞	福島民報	福島民報
52	9月1日	Web	福島民友新聞社	福島民友web版
53	9月1日	Web	YAHOO	YAHOOニュース
54	9月1日	Web	株式会社グライダーアソシエイツ	Antena
55	9月1日	Web	エキサイト	ウーマンエキサイト
56	9月1日	Web	美術手帖	Web美術手帖
57	9月1日	PR紙	総合南東北病院	総合南東北病院 広報誌
58	9月2日	Web	猪苗代観光協会	猪苗代・磐梯HP
59	9月4日	Web	NTTドコモ	Gooニュース
60	9月4日	Web	ノアドット株式会社	NEWS Collect
61	9月5日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
62	9月5日	新聞	朝日新聞	朝日新聞 福島版
63	9月5日	Web	朝日新聞	朝日新聞デジタル
64	9月7日	テレビ	NHK	福島NHK：昼のニュース
65	9月7日	テレビ	NHK	福島NHK：夕方のニュース
66	9月7日	テレビ	NHK	福島NHK：夜のニュース
67	9月7日	Web	NHK	福島NEWS WEB
68	9月8日	Web	マガジンハウス	POPEYE web
69	9月12日	Web	ふくしまニュースリリース編集	ふくしまニュースリリース
70	9月15日	新聞	福島民報社	民報観光特集
71	9月15日	新聞	福島民報社	あぶくま抄

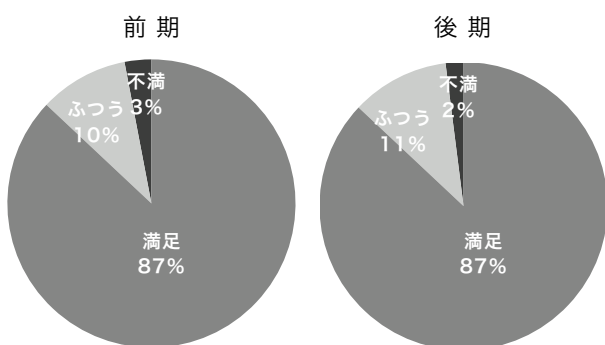
72	9月16日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
73	9月18日	Web	ふくしまニュースリリース編集	ふくしまニュースリリース
74	9月18日	テレビ	テレビ朝日	帰れマンデー
75	9月20日	テレビ	福島中央テレビ	ゴジてれ
76	9月24日	新聞	福島民報社	論説
77	9月24日	Web	福島民報社	論説
78	10月1日	PR紙	総合南東北病院	総合南東北病院 広報誌
79	10月1日	PR紙	いけ花龍生編集部	いけ花龍生 10月号
80	10月1日	PR紙	福利厚生リロクラブ	FUN.
81	10月1日	雑誌	農山漁村文化協会	季刊 うかたま
82	10月2日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
83	10月4日	新聞	福島民友新聞社	福島民友
84	10月5日	テレビ	福島中央テレビ、宮城テレビ放送	ゴジてれ、OHバンドス
85	10月6日	PR紙	リビング新聞	リビング郡山
86	10月7日	PR紙	リビング新聞	リビング福島
87	10月20日	雑誌	マガジンハウス	&プレミアム
88	10月21日	PR紙	会津磐梯巫女舞保存会	イベントチラシ
89	10月31日	新聞	福島民友新聞社	福島民友新聞
90	11月1日	PR紙	総合南東北病院	総合南東北病院 広報誌
91	11月9日	新聞	福島民報	福島民報

# アンケート iPadアンケート集計結果

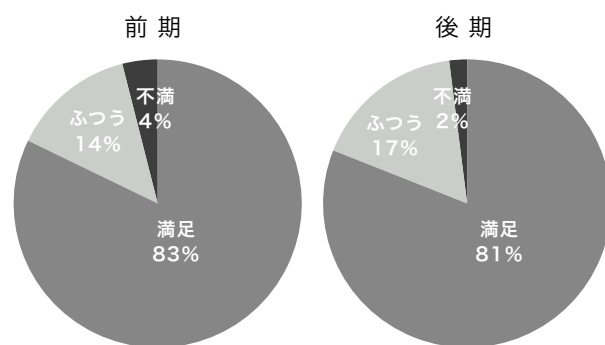
## 来館目的



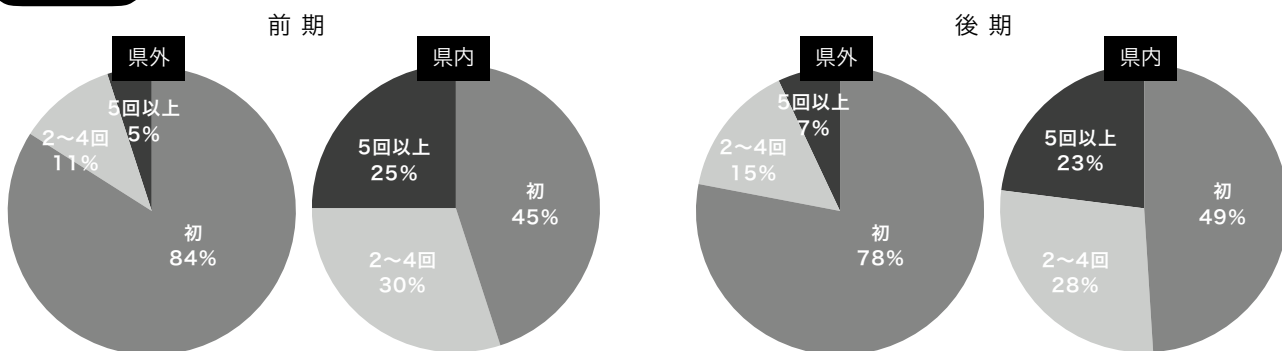
## 展覧会の満足度



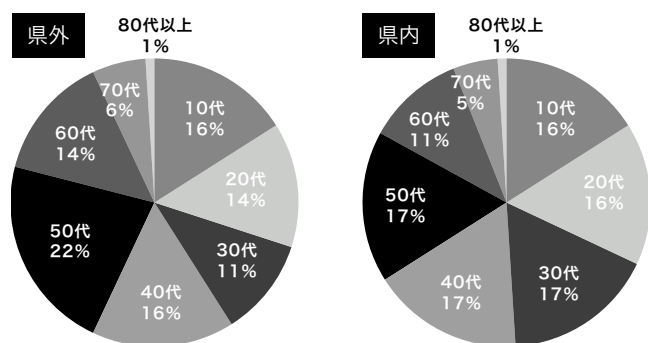
## 彫刻/コレクション展の満足度



## 来館回数



## アンケート回答年齢



## 広報印刷物

### 広報誌 ダリモ No.20

展覧会「ダリとハルスマン」展示作品に関するクイズ、他2023年オリジナルグッズ紹介など

サイズ：B5・全4ページ・カラー

発行部数：6,000部  
発行日：2023年4月



### 広報誌 ダリモ 別冊

学芸員の仕事や美術館の舞台裏紹介冊子

サイズ：B5・全6ページ・カラー  
発行部数：9,000部  
発行日：2023年7月



### 美術館リーフレット

美術館の概要の紹介

サイズ：A4・三つ折り・カラー  
発行部数：26,000部



## ショップ&カフェ事業



### ショップ

年間売上17,000千円の計画に対して、売上23,242千円（計画比+6,242千円）と計画を上回った。本年のオリジナルグッズは10種類制作。中でも、新しいヒゲ「Mustache」のデザインで展開したTシャツ・サコッシュの人气が高く、追加制作分も全て完売となり、不動の人气を誇るヒゲベコやヒゲこけしに並ぶ人気商品となった。また、昨年より新たに始めた逢瀬ワイナリーとのコラボ企画のお酒・シードルも完売となり昨年を上回る売り上げ増加につながった。

利用者/11,080名 来館者利用率/ 21.0% 年間収入額/23,242千円

.....  
 売り上げ 1位 ガイドブック

.....  
 2位 サコッシュ

.....  
 3位 オリジナルT

.....



### カフェ

年間売上8,000千円の計画に対して、売上9,645千円（計画比+1,645千円）と計画を上回った。カフェメニューでは、昨年引き続きライトミールメニューのバジルチキンのフォカッチャや、オリジナルブレンドコーヒーのモロビとシュールの売り上げが好調であった。またスイーツ部門ではココアパウダーでトッピングした「ヒゲパンケーキ」など、観賞後のひと時を楽しく過ごしていただけるような演出も売り上げ向上につながった。

利用者/6,028名 来館者利用率/ 11.3% 年間収入額/9,645千円

.....  
 売り上げ 1位 バジルチキンのフォカッチャ

.....  
 2位 トラジャコーヒー

.....  
 3位 オリジナルブレンドコーヒー

.....





## 寄付事業



サルバドール・ダリの初期作品『キャバレーの情景』や両面画『リャネの野菜畑／庭の少女たち』をはじめとした所蔵作品の修復・保護を目的として、クラウドファンディングに挑戦

<https://readyfor.jp/projects/morobi01>

期間	目標金額	実績	プラットフォーム
2023年9月1日～ 2023年10月30日	8,000,000円	支援総額 20,175,000円	READYFOR



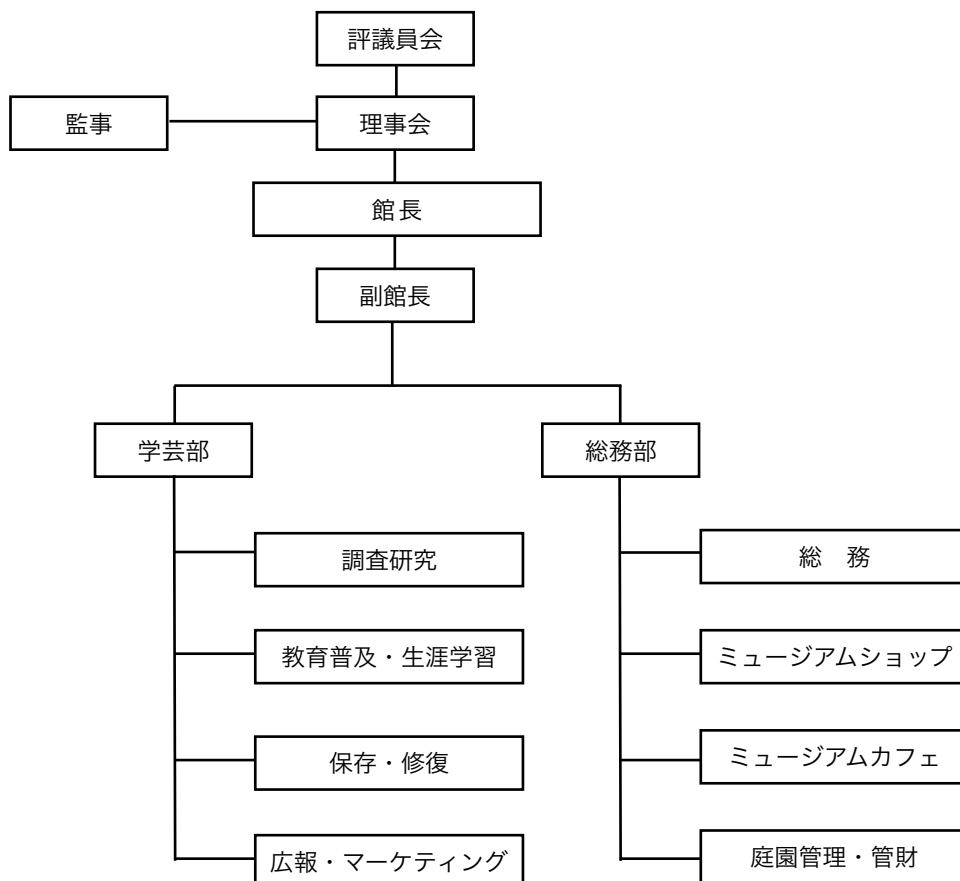
チラシ

WEB



## 施設・運営概要

公益財団法人諸橋近代美術館組織図（2023年12月31日現在）



## 建物・建築概要

所在地：福島県耶麻郡北塩原村大字檜原字剣ヶ峯1093番地23

設置者：公益財団法人諸橋近代美術館

設計者：株式会社清水公夫研究所

構造：鉄筋コンクリート造亜鉛メッキ鋼板葺平家建

外壁：石張り（一部打放しコンクリート）

敷地面積：45,818.00㎡

建築面積：1,852.08㎡

館内施設：企画展示室、常設展示室、彫刻ホール、収蔵庫、エントランスホール

# 美術館案内

所在地：福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093-23

開館期間：2023年4月20日(木)～11月12日(日)

※2023年4月19日(水)まで冬期休館

※2023年6月26日(月)～7月14日(金)は展示替えのため休館

※2023年11月13日(月)～2024年4月19日(金)まで冬期休館

開館時間：9:30～17:00(最終入館は閉館の30分前まで)

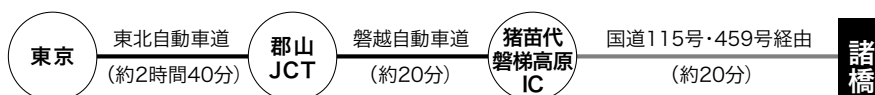
休館日：会期中無休

TEL：0241-37-1088

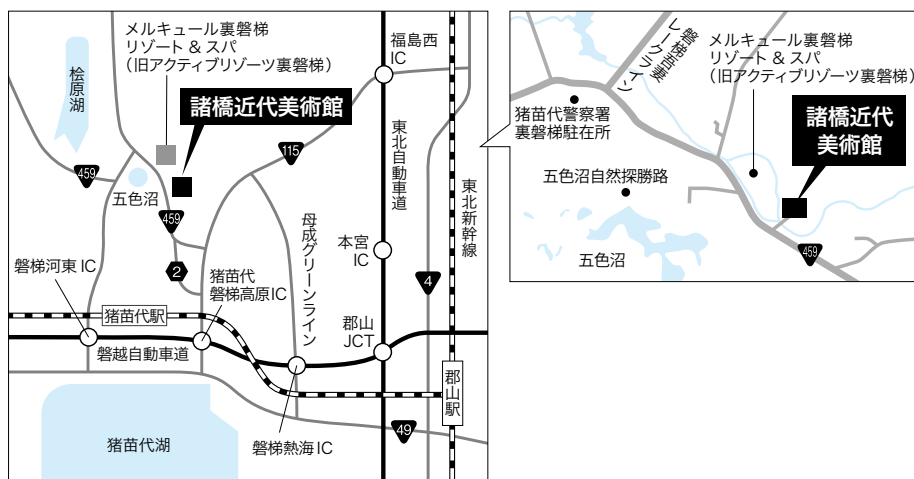
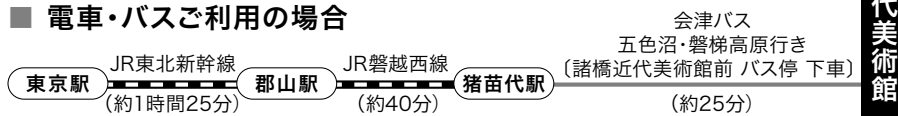
FAX：0241-32-3332

ホームページ：<https://dali.jp>

## ■ お車ご利用の場合(無料駐車場200台完備)



## ■ 電車・バスご利用の場合





morohashi museum of modern art

---

令和4年 諸橋近代美術館 年報

発行年度：2024年2月（非売品）

編集・発行：公益財団法人

諸橋近代美術館

---